



TURN
DEBT
INTO
Hope



「債務を希望に変えよう」キャンペーン請願書

URL : <https://turndebtintohope.caritas.org/>



あなたの声を届けましょう：債務を希望に変えるための請願書に署名しましょう

2025 年の通常聖年公布の大勅書『希望は欺かない』（ローマ 5:5）で、教皇フランシスコは「最低限の生活必需品にもしばしば事欠く、数十億を超える貧しい人々にも希望が与えられるべきである」こと、「地上の財は限られた特権的な人たちのためではなく、すべての人のためにある」ことを私たちに思い起こさせています。この深い正義への呼びかけに触発され、国際カリタスは、宗教団体や市民団体とともに、善意を持つすべての人々に「債務を希望に変えよう」キャンペーンへの参加を呼びかけています。私たちはともに、意思決定者に対し、単なる利益よりも人々と地球を優先するよう促します。

持続不可能で不当な公的債務は、健康、教育、気候変動対策、若者の将来に投資するために必要な資源を国家から奪い、全世代を貧困と不平等の悪循環に閉じ込めます。このため、わたしたちは不当で返済不可能な債務に押しつぶされた国や地域のために債務正義を要求せざるを得ません。教皇が書いているように、「わたしたちが、世界に平和への道を準備したいと真に望むなら、不正義の根本的な原因を正すよう尽力し、不公正で返済不能な債務を帳消しにし、飢えている人々の空腹を満たすことです。（『希望は欺かない』16）」。

この請願書に署名することで、あなたは世界中の人々とともに、尊厳、機会、希望を求める活動に加わることになります。この請願書は世界中で共有され、地域、国、地方のそれぞれの現実を考慮しながらも一貫したメッセージを伝え、公的、民間、多国間の債権者、そして政治指導者に勇気と思いやりを持って行動するよう呼びかけます。

今日、あなたの声をあげてください。請願書に署名することで、あなたは債務を希望に変えるという世界的な呼びかけに加わることになります。あなたの署名が 2025 年以降にどのような変化をもたらすのかを知るために、最新情報を受け取る選択をしてください。ともに、より公正で思いやりのある世界を求める呼びかけに応えましょう。

請願(書)の内容

1. 不公正で継続不可能な債務を免除・是正する
2. 国際機関による不正義を伴わない資金繰りの仕組みづくり
3. 債務発生 of 根本的原因をなくし、人々と地球を優先するような世界金融システムの改革

請願書紹介ページ

Make your voice heard:
SIGN THE PETITION TO TURN DEBT INTO HOPE

Unsustainable and unjust public debts strip nations of the resources they need to enable children to go to school, families to access healthcare and communities to prepare for climate disasters.
Pope Francis reminded us that "if we really wish to progress in this world, we must commit ourselves to reexamining the root causes of injustice, eradicating unjust and unsustainable debts."

Together, we can honour Pope Francis's legacy by urging decision makers to end the debt crisis and prioritise people and planet over profit. Sign our petition to become part of a global call to turn debt into hope.

142,560

First Name Surname

Country (optional)

Full name

☐ I agree to Caritas International's Privacy Policy [View Policy](#)

☐ I agree to enable campaign updates

請願書への署名方法

1. 上記 URL、QR コードから請願書を開きます
2. 右側の空欄に名前等を入力します
3. 必要な部分に☑を入れます
4. 「サイン」を押下します

「それは、寛大さである以上に正義の問題です。わたしたちが気づきつつある新しいかたちの不公平によって、今日いっそう深刻化している問題です。「真の意味での「エコロジカルな債務」が存在し、なかでも世界の南北間におけるそれは大きく、環境に影響する貿易の不均衡や、ある国々によって長期間行われてきた天然資源の過度の使用につながっています。」

2025 年の通常聖年公布の大勅書（『希望は欺かない』16）



現代、わたしたちは多くの不一致を、また、憎しみと暴力と偏見、違いへの恐れ、地球の資源を搾取し、もっとも貧しい人々を疎外する経済的枠組みによって生じた、多くの傷を目にします。
（教皇レオ 14 世 2025 年 5 月 18 日就任ミサ説教より）



**TURN
DEBT
INTO
Hope**



世界に 100 以上のパートナー団体:

ACT Alliance
Africa Europe Faith and Justice Network (AEFJN)
Asian Peoples' Movement on Debt and Development (APMDD)
カリタスヨーロッパ
Caritas Latin America and the Caribbean
CAFOD
カリタスジャパン
Catholic Relief Services
CCFD-Terre Solidaire
Christian Aid
CIDSE (Coopération internationale pour le développement et la solidarité)
Conferencia Episcopal Boliviana
Congregazione Sublacense Cassinese OSB
Coordination Office of the Austrian Bishops' Conference (KOO)
Debt Justice UK
Debt for Climate
Development & Peace Caritas Canada
ECCO The Italian Climate Change Think Tank
Entwicklung braucht Entschuldung (Jubilee Germany)
Eurodad
European Laudato Si' Alliance
FEC – Fundação Fé e Cooperação
Friends of the Earth Hungary (Magyar Természetvédők Szövetsége)
Fundación Jubileo
International Movement of Catholic Students (IMCS) Pax Romana, Asia Pacific Region
International Youth Training Center – Laudato Si' Center
Jubilee USA Network
KAİROS: Canadian Ecumenical Justice Initiatives
Latindadd
ルーテル世界連盟
Maryknoll Office for Global Concerns
MENA Fem Movement For Economic, Development And Ecological Justice
Office of Religious Congregations for Integral Ecology (ORCIE)
Partners in Health
Friends of the Earth Hungary (Magyar Természetvédők Szövetsége)
Pax Christi International
Red Erbol
Red UNITAS Bolivia
Scottish Catholic International Aid Fund (SCIAF)
The Common Initiative
World Council of Churches
WCRC World Council of Reformed Churches
WFTL World Forum on Theology and Liberation 他

詳しくはこちらの URL からご確認ください。

<https://turndebtintohope.caritas.org/supporting-organisations/>